



平成 19 年 12 月 20 日

各 位

会社名	楽 天 株 式 会 社
代表者名	代表取締役会長兼社長 三 木 谷 浩 史 (JASDAQ コード 4755)
問合せ先	取締役 常務執行役員 高 山 健 電話 03-6387-0555

**当社子会社（楽天メディア・インベストメント株式会社）の解散
及びそれに伴う当社単体での貸倒損失発生について**

当社は、本日開催の当社取締役会において、当社の 100%出資子会社である楽天メディア・インベストメント株式会社（以下、「楽天MI」）を、平成 19 年 12 月 20 日をもって解散する旨を決定しました。本件による連結業績に対する影響は軽微ですが、当社単体で楽天MI への貸倒損失が特別損失として発生しますのでお知らせいたします。

記

1. 解散する子会社の概要

解散する子会社の名称	楽天メディア・インベストメント株式会社
本店所在地	東京都港区
代表者氏名	高山 健
事業内容	メディア・通信関係の株式への投資等
設立年月日	平成 17 年 10 月 7 日
事業年度の末日	12 月 31 日
資本金の額	10 百万円
大株主構成及び持株比率	楽天株式会社 100%

最近の業績

(単位：百万円)

	第1期 (平成17年10月5日～ 平成17年12月31日)	第2期 (平成18年1月1日～ 平成18年1月31日)	第3期 (平成18年2月1日～ 平成18年12月31日)
売上高	—	—	—
経常損失	541	30	1,039
当期純損失	541	45	1,276

(注1) 第1期、第2期は変則決算期となっております。

(注2) 売上高を「—」と表示しているのは、同社の主たる収入が保有株式からの受取配当であり、当該期間中に売上が計上される取引がなかったためです。

2. 解散の理由

平成19年11月26日付「当社子会社が保有する株式の譲受について」にてお知らせのとおり、近時の株式市場の下落に伴い楽天M Iが債務超過にあること等を勘案し、楽天M Iで保有していた株式会社東京放送（以下、「東京放送」）および株式会社フュージョン・コミュニケーションズ（以下、「フュージョン」）の株式のすべてを当社に譲渡しました。楽天M Iの資産の98%以上(平成19年9月末時点)を占めていた東京放送株式およびフュージョン普通株式を当社に譲渡し、また楽天M Iにおいて新たな株式保有の予定もないことから、メディア・通信関連の株式保有を主目的としてきた楽天M Iの役割が終了したとの認識のもと、今回の決定に至ったものであります。（なお、楽天M Iの東京放送に対する帳簿閲覧請求に関する訴訟は、平成19年11月27日に取り下げしております。）

3. 解散のスケジュール

楽天M Iにおける解散決議の実施日：平成19年12月20日

なお、楽天M Iは債務超過のため、特別清算手続きを申し立てる予定です。

清算の終了は平成20年前半を見込んでおります。

4. 今後の見通し

本件に伴う当社単体業績・連結業績への影響は以下のとおりと見込んでおります。

(単体) 平成19年12月期において、当社から楽天M Iへの貸出に関する貸倒損失が約230億円発生し、特別損失として計上される見込みです。平成20年12月期の単体業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

(連結) 当社子会社に対する貸倒損失であるため連結消去され、平成19年12月期、平成20年12月期の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

なお、当社及び当社グループ各社が属するインターネットビジネス業界及び証券業界は事業環境の変化が激しいため、業績の予想を行うことが困難であります。したがって、業績予想につきましては開示しておりません。

以 上